

令和 7 年度
事業報告書



社会福祉法人 大一会

社会福祉法人大一会 令和7年度事業報告書 目次

1. 令和7年度総括・重点目標評価及び活動結果.....	2～4
2. 理事会・評議員会の活動報告・役員の新任・退任.....	5～6
3. 防災関係.....	6
4. 組織体制及スタッフ状況.....	6～7
5. 会議及び委員会.....	8～9
6. 研修(外部研修・内部研修).....	10～15
7. 各課の行事報告・実績報告等	
(1) 本部事務局.....	16
(2) 知的施設課	
【障がい者支援施設大口園・サポートハウスゆとり】.....	17～18
【キッズステーションみらe】.....	19
【生活支援センターふれあい】.....	20
(3) 就労支援課	
【ワークセンターあかり】.....	21～23
(4) 身体施設課	
【障がい者支援施設星空の里】.....	24～25
【相談支援センター星空の里】.....	26
【グループホーム 時遊】.....	26
(5) 高齢者福祉課	
【グループホーム 鈴蘭】.....	27
【訪問介護・介護予防・居宅介護・重度訪問介護】.....	27～28
【指定居宅介護支援・地域包括支援サブセンター】.....	28
【小規模多機能ホームよりあい処いろり】.....	28～29
【高齢者福祉課(総括)行事報告】.....	29
8. 利用実績グラフ(在宅福祉関係).....	30
【指定居宅・訪問介護・星空の里】.....	31
【大口園・あかり・大口園SS】.....	32
【星空SS・共生型・いろり】.....	33
【みらe】.....	34
9. 相談・苦情の状況報告.....	34

1. 令和7年度 総括

令和7年度は、人材不足や物価高騰等の影響を受け、福祉業界を取り巻く状況は大変厳しいものとなりましたが、法人として安定した事業運営の維持に注力してまいりました。なかでも、人材確保に関する課題は法人運営に大きな影響を及ぼしましたが、地域に必要とされる法人として、利用者支援の継続とサービスの質の向上に取り組めました。

施設整備においては、グループホーム鈴蘭の屋根改修や入浴設備等の大規模修繕を実施し、安全で快適な生活環境の維持・向上に努めました。また、障害者支援施設大口園では見守りカメラの増設を行い、利用者の安全確保と職員負担の軽減を図るなど、ICTを活用した環境整備を推進しました。今後も老朽化が進む施設設備については、計画的な修繕や更新が必要であり、利用者の生活環境と職員の労務環境の両面から継続的な整備が課題となっています。

ワークセンターあかりにおいては、新たにハーブ事業を開始し、利用者の働く機会の拡大だけでなく、地域とのつながりや地域活性化を推進するための事業展開を進めました。今後は、体験型ワークショップやマルシェ等の開催を通じて、地域との交流促進や法人活動の周知にもつなげていきたいと考えています。

人材確保については、マイナビを活用した採用活動や就職ガイダンスへの参加、学校訪問等を行いました。新卒者の採用には至らず、採用環境の厳しさを改めて実感することとなりました。一方、技能実習生については新たに3名が入職し、法人全体で12名の体制となりました。各事業所において利用者への援助実践を安定的に提供するための人材として活躍しています。令和8年度についても引き続き技能実習生の受け入れを予定しており、継続した受入体制の充実と教育体制の強化が求められています。今後も人材確保は大きな課題であり、採用媒体の見直しや情報発信の工夫、学校との連携強化等に継続的に取り組む必要があると考えています。

人材育成については、e-ラーニングを継続的に活用することにより、職員が個別に必要な研修を受講できる体制を整えました。さらに、認知症ケアや意思決定支援、みとりケア等に関する学びを深め、更なるサービスの質の向上が求められています。また、ICT導入委員会を立ち上げ、タブレット活用やペーパーレス化の検討など、業務効率化や情報共有の迅速化に向けた取組を開始しました。今後はAI活用も含め、職員が援助実践により注力できる環境整備が求められています。

これまで築いてきた地域との信頼関係を大切にしながら、ICTやAI活用による業務改善、人材確保・育成、地域交流の強化を進め、地域の財産として必要とされる法人を目指し、持続可能な法人経営と質の高い福祉サービスの提供に努めてまいります。

1. 組織の再編及び施設整備

重点目標	活動実績
□ 太陽光発電設備(自家消費型)の設置検討	● 継続検討する事とした。
□ グループホーム 鈴蘭, 屋根及び入浴設備の大規模修繕	令和 8 年 3 月末で屋根、入浴設備等の改修が完了した。
□ 新施設内見守りカメラの設置検討 (大口園)	● 施設内の一部通路等に設置し、10 月より稼働した。
□ 施設・在宅を含めた, ご利用者の安定的な確保とニーズに対応した実践の検討	● 関係機関と連絡を取り、待機者およびご利用検討中の方を訪問し、繋がりを持つようにした。
□ ワークセンターあかりにおけるハーブ事業の開始(ハーブ栽培から商品化まで)	● 令和 7 年 4 月より栽培から商品化までの生産を開始した。

2. ご利用者の生活の質向上とスタッフの援助実践力の向上

重点目標	活動実績
□ 食事提供サービスの見直し	● 継続検討する事とした。
□ 生活空間を五感に働きかけ快適性の向上と充実を図る	● 継続検討する事とした。
□ 意思決定支援に資する体制づくりと, 看取りに等に関わる研修への積極的参加	● 次年度に持ち越しとした。
□ 役職者に対するスーパービジョン研修の受講	● 次年度以降で検討する事とした。
□ e-ラーニング導入による, 学びの機会の拡充	● e-ラーニングを活用し, 法令に関わる研修等、個別に Web 上で視聴できるようにした。

3. スタッフの働きやすさの向上

重点目標	活動実績
☐ 介護福祉取得に対する奨励	● 資格取得を推進する為、資格取得奨励金の見直しを行った。 ● 今年度も三幸福祉カレッジと提携し、法人を実務者研修会場として提供した。
☐ 契約職員およびパート職員の給与体制 見直し	● 最低賃金の改定により対象職員の給与を上げ、全体的な給与改定は次年度に行う事とした。
☐ 電子文書による回覧方法のシステム化（継続）	● 継続検討する事とした。
☐ リラックスできるスペースと環境づくり	● 事業毎で活動スペースの確保、一部模様替えを行った。
☐ 育児・介護休業法の改正に対応した規則の見直し	● 法改正に伴い、規則の一部改正を行った。
☐ 業務内容に応じた多様な働き方の推進（学生アルバイトなど）	● 適材適所で短時間勤務、アルバイトを採用。
☐ ICT 及び介護ロボット等を活用した業務改善の推進	● 次年度の設備導入に向けて、医療機器の展示会等を視察し、情報を収集した。

4. BCP 計画の見直しによる安定的な運営（感染予防及び災害対策）

重点目標	活動実績
☐ BCP 計画に沿った非常時対応訓練の実施と研修への参加	● 各事業所BCP計画を整備し、研修を実施した。
☐ 施設内の換気機能整備の導入（感染対策）	● 次年度以降で検討する事とした。

5. 地域とのつながり

重点目標	活動実績
☐ 法人主催の地域交流スポーツ大会の継続開催	● 今年度は開催せず、次年度に開催する事とした。

6. その他

重点目標	活動実績
☐ 各事業所における設備および改修等の3ヶ年実施計画の作成（中期計画）	● 継続検討する事とした。
☐ ホームページのリニューアルとInstagramの活用による法人及び各事業所からの積極的な情報発信	● Instagramを立ち上げ、法人イベント情報や求人情報の発信を行った。

2. 理事会・評議員会の活動報告

	開催年月日	出席者数	決議事項
理事会	【第 1 回 理事会】 R7/6/9	理事…9 名 監事…2 名 欠席…1 名	報告 予備費の使用について 報告 理事長の職務執行状況について 報告 運営規程の一部改正について ・社会福祉法人大一会 定款の一部変更について ・社会福祉法人大一会 評議員候補者の推薦について ・社会福祉法人大一会 理事候補者の推薦について ・社会福祉法人大一会 監事候補者の推薦について ・社会福祉法人大一会 評議員選任・解任委員の選任について ・社会福祉法人大一会 第三者委員の選任について ・令和 6 年度社会福祉法人大一会 事業報告(案)について ・令和 6 年度社会福祉法人大一会 決算認定について ・令和 6 年度社会福祉法人大一会 福祉充実残額について ・令和 6 年度社会福祉法人大一会 定時評議員会の開催について
	【第 2 回 理事会】 R7/6/24	理事…9名 監事…2名 欠席…1名	・社会福祉法人大一会 理事長の選任について ・社会福祉法人大一会 業務執行理事の選任について ・育児・介護休業に関する規則の一部改正について ・令和 7 年度 社会福祉法人大一会 第一次収支補正予算(案)について
	【第 3 回 理事会】 R7/11/7	理事…9 名 監事…2 名 欠席…1 名	報告 理事長の職務執行状況について 報告 業務執行理事の職務執行状況について 報告 運営規程の一部改正について 報告 令和 7 年度 事業計画の中間報告について 報告 令和 7 年度 運営指導監査結果について 報告 グループホーム鈴蘭建物改装工事の設計管理業者選定について ・社会福祉法人大一会 令和 7 年度第二次収支補正予算(案)および冬季賞与原資について
	【第 4 回 理事会】 R8/3/25	理事…9 名 監事…2 名 欠席…1 名	報告 グループホーム時遊 訓練等給付費等の返還について 報告 運営指導監査結果について 報告 キッズステーションみら e 運営規程の一部改正について 報告 固定資産の処分について ・社会福祉法人大一会 施設長の任免について ・社会福祉法人大一会 理事の解任及び理事候補者の推薦について ・社会福祉法人大一会 評議員の解任について ・社会福祉法人大一会 評議員選任解任委員の解任及び選任について ・社会福祉法人大一会 役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について ・社会福祉法人大一会 経理規程の一部改正について ・令和 7 年度第三次収支補正予算(案)について ・社会福祉法人大一会 令和 7 年度事業計画案について ・令和 8 年度社会福祉法人大一会収支予算(案)および賞与原資について

開催年月日		出席者数	決議事項
評議員会	【第1回評議員会】 R7/4/9	書面決議 欠席なし	・社会福祉法人大一会 定款の一部変更について ・役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について
	【定時評議員会】 R7/6/24	評議員…7名 理事長…1名 監事…2名 欠席…4名	報告 令和7年度 事業計画について 報告 令和7年度 収支予算について ・社会福祉法人大一会 定款の一部変更について ・社会福祉法人大一会 理事の選任について ・社会福祉法人大一会 監事の選任について ・令和6年度社会福祉法人大一会 事業報告(案)について ・令和6年度社会福祉法人大一会 決算認定について ・令和6年度社会福祉法人大一会 福祉充実残額について

開催年月日		出席者数	内容
その他	【監事監査】 R7/5/27	監事2名	本部棟研修会議室 令和6年度業務監査及び決算監査

◆令和7年度の役員等の新任・退任の状況

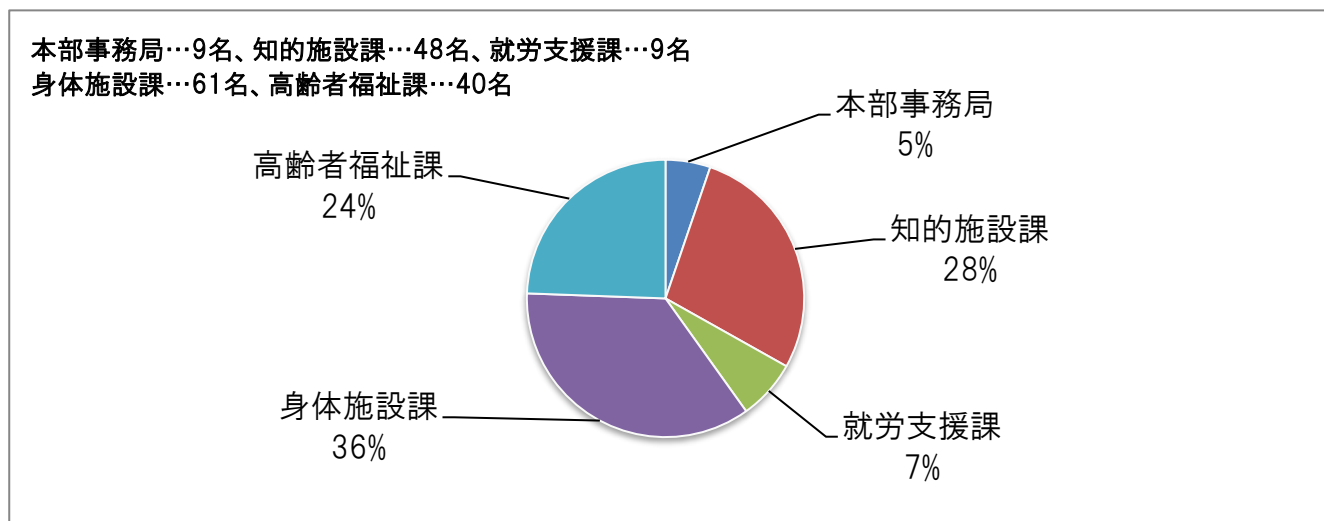
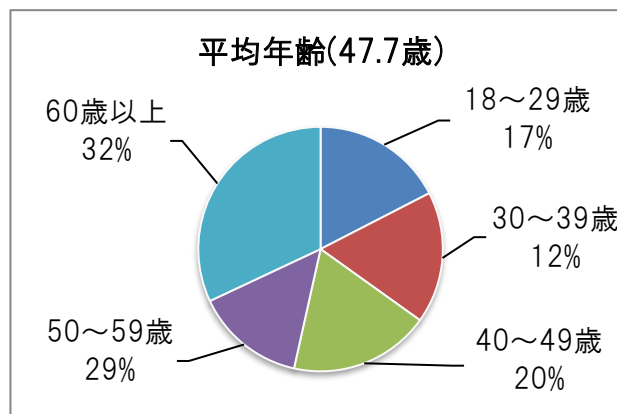
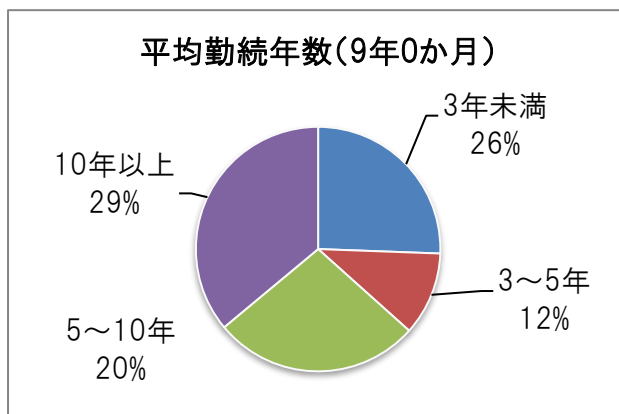
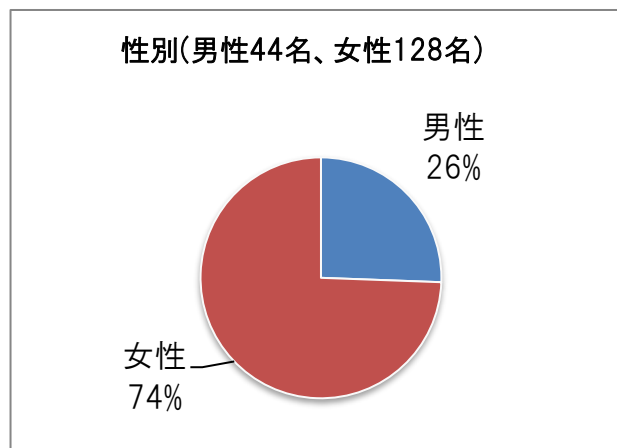
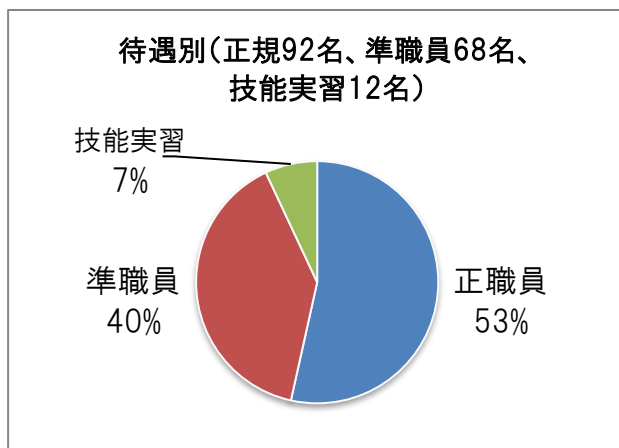
	新任	退任	定数	実員	欠員
理 事	なし	なし	10	10	0
評議員	なし	なし	11	11	0
監 事	なし	なし	2	2	0
評議員選任 解任委員	なし	なし	3	3	0

3. 防災関係

防災意識の向上と災害発生時の対応能力の強化を目的として、総合防災訓練を7月と12月の2回実施した。7月に実施した総合防災訓練では、避難訓練と防災教育の一環として煙体験を行った。参加者は煙が充満した状況を模擬した環境の中で避難行動を体験し、火災時における煙の危険性や安全な避難方法について理解を深めることができた。12月に実施した総合防災訓練では、避難訓練と防災教育の一環として消火器訓練を行った。参加者は消火器の正しい使用方法や初期消火の重要性について学び、実際に消火器を使用した訓練を通じて、火災発生時に適切な対応を行うための技術を習得することができた。また、伊佐市役所、消防署及び消防分団との連携を図りながら訓練を実施した。訓練を通じて防災意識の高揚と防災知識の普及を図ることができ、災害時における自助・共助の重要性について理解を深める機会となった。

4. 組織体制及びスタッフ状況

- (1)組織体制…1局4課制(本部事務局・知的施設課・就労支援課・身体施設課・高齢者福祉課)
- (2)役職者…理事長(大保潤一郎), 業務執行理事(大保かなり), 施設長2名(有馬, 宮田),
課長3名(山崎, 柳田, 古川), 係長4名(鬼塚友, 鬼塚ゆ, 矢嶋, 前田)
- (3)スタッフの状況(令和8年3月末現在…172名)



(4) 入退職の状況(※条件変更を含む)

	R7 当初	年度内採用	登用者	年度内退職
正職員	94	8		7
準職員	26	5	1	3
技能実習生	9	3		0
パート職員	38	7		9
合計	167	23		19

※R7.4 正職員新規採用 2 名

5. 会議及び委員会

《PJ活動ほか》

会議名	活動実績
☐ 求人PJ	● PJ会議(5/9, 6/30, 8/1, 9/3, 10/10, 11/10) 開催 各種求人説明会の参加、インスタグラムの開設
☐ 研修推進PJ	● 各事業所にて法定研修等を e-ラーニングを中心に受講し、PJ活動としての活動はなかった。
☐ 夏祭り実行委員会	● 実行委員会開催(5/21,6/4,7/9,7/30,8/13, 8/27, 9/3,9/10,9/17,9/24)開催規模および日程、企画等について協議した。

《研修》

研修名	開催実績
☐ 新任職員研修会 (正規職員, D型準職員対象)	● 正規職員 13 名(令和 6 年度含)を対象とし、4/26 に実施した。
☐ 実践事例報告会	● 令和 7 年度も開催を見送った。
☐ フォローアップ研修	● 該当者がいなかったため未実施。
☐ 内定者研修会	● 該当者がいなかったため未実施。
☐ 技能実習生ファーストステップ研修	● 2/4~2/5 に法人理念を主とした研修を実施した。
☐ プリセプター養成研修	● 令和 7 年度は計画出来ず見送った。
☐ 経営計画発表会	● 令和 7 年度は計画出来ず見送った。
☐ 外部講師を招いての研修会	● 令和 7 年度は計画出来ず見送った。

《法人イベント》

イベント名	開催実績
☐ 新人歓迎会	● 各事業所との交流会として 4/26 に開催した。
☐ 理事長杯	● 職員を主体とした e-スポーツ大会を令和7年度当初に開催することとした。
☐ 創立記念日ツアー	● 5/13 に新規入職者 3 名と技能実習生 4 名、登用者 2 名、役職者一部にて大保 一郎先生、ミチ子園長のお墓参りを行った。
☐ 総合防災訓練	● 前期 7/1, 後期 12/15 に訓練を実施した。
☐ 大一会夏祭り	● 9/27 に開催し、ご利用者、ご家族と久しぶりに地域の方々も参加頂き、楽しんで頂いた。
☐ フォト&ムービーコンテスト	● 11/11 実施。
☐ 法人忘年会	● 12/12 実施。
☐ 初詣	● 1/6 役職者で郡山八幡神社にて参拝、安全祈願。
☐ 内定式	● 該当者がいなかったため未実施。

《 会議 》

会議名	開催実績
☐ 監事監査	● 5/27 実施
☐ 理事会	● 第1回 6/9, 第2回 6/24, 第3回 11/7, 第4回 3/25 開催
☐ 評議員会	● 第1回(書面)4/9, 定時 6/24 開催
☐ 評議員選任解任委員会	● 6/17 開催
☐ 施設長会議	● 計9回開催(5/12, 6/4, 9/15, 10/2, 10/23, 1/14, 2/6, 2/20, 3/5)必要に応じ随時開催
☐ 経営会議	● 12/18 開催
☐ 第三者委員会	● 5/22, 1/29 開催
☐ 運営推進会議	● いろり5回開催 (5/23, 7/18, 11/21, 1/30, 3/27) ● GH鈴蘭5回開催(5/9, 7/18, 11/21, 1/30, 3/27)
☐ 地域連携推進会議	● 星空の里 3/6 開催, 大口園 3/26 開催
☐ 身体拘束廃止委員会	● 各事業所で4半期に1回開催
☐ 課内連絡会(毎月)	● 各事業所で毎月実施
☐ 職員会議(毎月)	● 各事業所で毎月実施
☐ ユニット会議(毎月)	● 各事業所で毎月実施
☐ リーダー会議(毎月)	● 各事業所で毎月実施
☐ 各種ミーティング	● 各事業所で毎月実施
☐ 賞罰委員会	● 1/20,1/26 2回開催
☐ 人事考課委員会	● 夏季人事考課委員会 6/6 開催 ● 冬季人事考課委員会 11/21 開催

《 見学及び実習受入 》

見学・実習受入	開催実績
☐ 施設見学	● 新卒者について施設見学は無かった。 ● 中途採用者について希望に応じて見学を行った。
☐ 実習受入	● 施設実習 鹿児島国際大学(1名)5/26～6/6 実施 鹿児島女子短期大学(1名)9/12～9/30 実施 ● 職場体験学習 大口中央中学校(4名)5/14～5/16 実施

《 賞罰関係 》

賞罰名	内容
☐ 表彰	● なし
☐ 懲戒処分	● なし

6. 研修関係

(1) 外部研修

月	課 名	研修内容	参加数	場 所
4 月	知的施設課	令和 7 年度第 2 回研修会 (障害福祉と居住支援)	1	オンライン
		令和 7 年度第 1 回役員会 (新旧役員会 栄養士)	1	始良保健所
		視察研修(たまきな壮)	1	熊本県玉名市
		第 43 回知的障害関係施設親善球技大会 (打合せ・準備・大会)	1	鹿児島県知的障害者福祉協会 南栄リース桜島グラウンド
	身体施設課	スーパーバイザー育成研修 A	1	オンライン
	就労支援課	小型移動式クレーン技能講習	1	鹿児島教習センター
	身体施設課	令和 7 年度鹿児島県ファシリテーター研修	1	県社会福祉協議会
		身体拘束・虐待防止に関する研修	3	自治会館
		鹿児島県相談支援専門員協会(KGSN)令和7年度総会・10 周年記念式典	1	オンライン
		介護職スキルアップ研修 認知症ケア①	2	県社会福祉協議会
	高齢者福祉課	第 1 回認知症介護実践者研修	1	県社会福祉協議会
		身体拘束・虐待防止に関する研修	2	自治会館
		鹿児島県介護支援専門員協議会始良・伊佐支部総会及び講演会	5	霧島市民会館
		介護職スキルアップ研修 認知症ケア①	2	県社会福祉協議会
	本部事務局	新任社会保険事務担当者研修会	2	霧島市民会館
5 月	知的施設課	施設実習連絡会	1	オンライン
		湧水町地域自立支援協議会・子ども部会	1	吉松保健センター
		放課後等デイサービス連絡会	1	元気こころ館
		令和 7 年度第 1 回伊佐市幼保こ小連携研修会	2	元気こころ館
	就労支援課	小型移動式クレーン技能講習	1	キャタピラー九州 鹿児島教習センター
		ふるさと納税返礼品事業者説明会	1	伊佐市役所
	身体施設課	鹿児島県ファシリテーター研修	1	鹿児島市
		身体拘束・虐待防止に関する研修	3	鹿児島市
		鹿児島県相談支援専門員協議会総会	1	オンライン
		介護職スキルアップ研修 認知症ケア	2	鹿児島市
	高齢者福祉課	身体拘束・虐待防止に関する研修	3	鹿児島市
		鹿児島県介護支援専門員協議会伊佐支部総会及び講演会	5	霧島市
		介護職スキルアップ研修 認知症ケア①	2	鹿児島市
6 月	知的施設課	身体拘束・虐待防止に関する研修	2	オンライン
		R7 始良・伊佐地域振興局管内給食施設連絡協議会 総会及び研修会	1	始良保健所
	就労支援課	刈払機取扱作業講習	1	鹿児島教習センター
		営業許可更新研修	2	大口元気こころ館

	身体施設課	介護生産性向上に関する研修会	1	オンライン
		第 1 回リスクマネジメントによる損失防止対策	7	オンライン
		社会福祉施設における熱中症予防指導員研修	1	オンライン
		認知症介護基礎研修	1	オンライン
		令和 7 年度九障協 施設長・リーダー職員研修会	5	九州障害者支援施設協議会
		身体拘束・虐待防止に関する研修	3	自治会館
		令和 7 年度 第 1 回 九障協サービス向上委員会	1	九州障害者支援施設協議会
	高齢者福祉課	介護支援専門員専門研修 I	2	オンライン
	本部事務局	令和 7 年度社会保険制度説明会	2	ホテル京セラ
		令和 7 年度鹿児島県民間社会福祉施設職員退職共済事業新システム導入に伴う事務説明会	1	オンライン
7 月	知的施設課	令和 7 年度鹿児島県相談支援従事者専門コース別研修	1	オンライン
		令和 7 年度 第 2 回 さつま町子ども部会	1	さつま町役場
		第 56 回九州地区知的障害関係施設職員研修大会	3	九州地区知的障害者福祉協会
		国立重度知的障害者総合施設のぞみの園施設見学	5	国立のぞみの園
		介護事業経営上のウィークポイントと健全化	2	ホテル自治会館
		成年後見制度学習会	3	本部棟研修室
	就労支援課	成年後見制度学習会	1	本部棟研修室
		農業組合法人薩摩西郷梅生産組合定期総会	1	薩摩農村環境改善センター
	身体施設課	相談支援従事者専門コース別研修	2	オンライン
		第 100 回鹿児島県障害者支援施設協議会総会	2	県社会福祉センター
		苦しみを和らげる認知症ケア研修 A	1	オンライン
		介護事業経営上のウィークポイントと健全化	2	ホテル自治会館
	高齢者福祉課	苦しみを和らげる認知症ケア研修 A	1	オンライン
		介護事業経営上のウィークポイントと健全化	1	ホテル自治会館
	本部事務局	年収の壁 税制改正・社会保険セミナー	1	オンライン
		事務職員等研修会	2	菱刈庁舎
		介護事業経営上のウィークポイントと健全化	2	ホテル自治会館
8 月	知的施設課	てんかん基礎講座	2	オンライン
		児童発達支援管理責任者（基礎研修・相談前期）	1	オンライン
		対人援助について考える	1	国分公民館
	就労支援課	玉掛技能講習	1	キャタピラー九州鹿児島教習センター
	身体施設課	令和7年度介護支援専門員更新・再研修	1	オンライン
		社会福祉士実習指導者講習会	1	県社会福祉センター
9 月	知的施設課	始良・伊佐県域研修会「対人援助について考える」	1	国分公民館
		地域包括支援体制人材養成研修会	1	オンライン

		児童発達支援管理責任者 (基礎研修・共通講義)	1	オンライン
		福祉説明会	1	出水特別支援学校
		福祉・保健医療のしごと 就職・転職フェア	1	カクイックス交流センター
	就労支援課	福祉説明会	1	出水特別支援学校
		安全運転管理者・副安全運転管理者講習	1	出水市マルマエホール、音楽ホール
	身体施設課	対人援助について考える	1	国分公民館
		対人援助・スピリチュアルケア研修A1	2	鹿児島市勤労者交流センター
		全国身体障害者施設協議会研究大会	3	富山県
		地域包括支援体制人材養成研修会	2	オンライン
		安全運転管理者・副安全運転管理者講習	1	出水市マルマエホール、音楽ホール
	高齢者福祉課	福祉・保健医療のしごと 就職・転職フェア	1	カクイックス交流センター
	本部事務局	公正な採用選考のための研修会	1	オンライン
		福祉・保健医療のしごと 就職・転職フェア	1	カクイックス交流センター
10 月	知的施設課	第 52 回国際福祉機器展&フォーラム	1	東京ビッグサイト
		令和7年度 第1回全体研修会	1	宝山ホール
		第 18 回触れるケア・聴くケア～「生きる」を支える援助	4	県社会福祉センター
		第 18 回触れるケア・聴くケア～「生きる」を支える援助～(アーカイブ配信)	8	オンライン
		児童発達支援管理責任者(基礎研修・演習)	1	オンライン
		知的障害関係施設中堅職員研修	3	サンロイヤルホテル
	就労支援課	就労支援部会	1	伊佐市役所
		梅講習会	1	薩摩西郷梅生産組合
	身体施設課	県障協第 1 回研修企画検討会議・情報交換会	1	県社会福祉センター
		九障協 第 16 回サービス提供職員研修会	5	ホテルマリターレ創世 佐賀
		国際福祉機器展&フォーラム	1	東京ビッグサイト
		始良・伊佐圏域障害者地域連絡協議会精神保健福祉専門部会	1	霧島庁舎
		鹿児島県相談支援専門員協会全体研修会	1	宝山ホール
		第 18 回触れるケア・聴くケア～「生きる」を支える援助	9	県社会福祉センター
	高齢者福祉課	国際福祉機器展&フォーラム	1	東京ビッグサイト
		第 18 回触れるケア・聴くケア～「生きる」を支える援助	4	県社会福祉センター
		介護支援専門員協議会 始良・伊佐支部研修会	2	始良市公民館
	本部事務局	給与計算セミナー	2	SSプラザせんだい
		国際福祉機器展&フォーラム	1	東京ビッグサイト
11 月	知的施設課	強度行動障害支援者養成研修	3	オンライン
		放デイ・児発みんなで一緒に学習・交流会	7	大口元気こころ館

	就労支援課	JA 農業機械大展示会	4	都市農業センター
	身体施設課	障害者支援施設 光祐の里 施設見学・情報交換会	3	障害者支援施設 光祐の里
		鹿児島県相談支援従事者現任研修	1	オンライン
		認知症介護基礎研修 e ラーニング	2	オンライン
		介護職スキルアップ研修/認知症ケア	2	カクイックス交流センター
	高齢者福祉課	短期専門講習「動作介助研修」	2	鴨池南国ビル
		主任介護支援専門員研修	1	鹿児島県老人福祉会館
		介護職スキルアップ研修/認知症ケア	2	カクイックス交流センター
	本部事務局	社会保険合同実務研修会	2	加音ホール
12 月	知的施設課	強度行動障害支援者養成研修	2	オンライン
	身体施設課	対人援助・スピリチュアルケア研修A1	1	鹿児島大学病院
		全障協 第 13 回職員スキルアップ研修会	2	新霞が関ビル
		認知症介護基礎研修 e ラーニング	1	オンライン
	高齢者福祉課	対人援助・スピリチュアルケア研修A1	2	鹿児島大学病院
		第 3 回認知症介護実践者研修	2	カクイックス交流センター
1 月	知的施設課	強度行動障害支援者養成研修	5	オンライン
		家族並びに施設職員研修会	2	サンロイヤルホテル
	身体施設課	鹿児島県障害者支援施設協議会職員研修会	6	ホテル レクストン 鹿児島
		認知症介護基礎研修 e ラーニング	2	オンライン
	本部事務局	鹿児島県民間社会福祉施設職員退職共事業務説明会	2	オンライン
2 月	知的施設課	ペアレント・トレーニング基礎	1	オンライン
		強度行動障害支援者養成研修	5	オンライン
		令和 7 年度伊佐市就学に関する説明会	2	元気こころ館
	身体施設課	第 52 回九州障害者支援施設研究大会	5	ヒルトン福岡シーホーク
		喀痰吸引等研修(第 1・2 号研修)	5	鴨池南国ビル
3 月	知的施設課	行動障害のある人びとと心を通わすために「発達のねがい」に学び、実践を創造する	1	オンライン
		「発達のねがい」に学び、実践を創造する	1	薩摩川内市総合福祉会館
		令和 8 年度障害福祉報酬改定最新情報	1	オンライン
	就労支援課	ハーブ商品販路拡大・PR 活動	1	世田谷
		霧島ふもとの駅出荷者協力会懇親会	1	霧島ふもとの駅
	身体施設課	喀痰吸引等研修(第 1・2 号研修)	5	鹿児島市

(2)内部研修

月	課 名	研修内容
4 月	知的施設課	e-ラーニング【個人情報保護】
		新任職員オリエンテーション
	就労支援課	e-ラーニング【個人情報保護】
		新任職員オリエンテーション
	身体施設課	事例検討会
		職業倫理と組織倫理
		法令順守を考える
	高齢者福祉課	認知症ケア
5 月	知的施設課	e-ラーニング【倫理・法令遵守】
		みら e スキルアップ研修
	就労支援課	e-ラーニング【倫理・法令遵守】
		障害者虐待防止 制度の理解
	身体施設課	風船バレーボール
		個人情報保護
	本部事務局	社会保険研修報告
6 月	知的施設課	e-ラーニング【入浴介助】
		みら e スキルアップ研修
	身体施設課	障害者支援施設スタッフのための身体拘束の適正化とその取り組み
	高齢者福祉課	業務継続計画(BCP)
	本部事務局	育児・介護休業法の改正について
		社会保険研修報告
7 月	知的施設課	e-ラーニング【虐待防止】
		みら e スキルアップ研修
	就労支援課	e-ラーニング【虐待防止】
		事例検討会
	身体施設課	成年後見制度について
		入浴洗体と洗髪の方法
	高齢者福祉課	感染症対策
	本部事務局	福祉・介護職員等処遇改善加算について
8 月	知的施設課	e-ラーニング【身体拘束適正化】
		みら e スキルアップ研修
	就労支援課	e-ラーニング【身体拘束適正化】
		感染症・感染対応に関する基礎知識・実技
	身体施設課	死生観 ～星空の里・時遊での看取りを通して考える～
		認知症について
	高齢者福祉課	緊急時対応
9 月	知的施設課	e-ラーニング【身体拘束適正化】
		みら e スキルアップ研修
	就労支援課	e-ラーニング【身体拘束適正化】
	身体施設課	事例検討会

		BCP の理解
	高齢者福祉課	ハラスメント
10 月	知的施設課	e-ラーニング【相談・苦情】
		みら e スキルアップ研修
	就労支援課	e-ラーニング【相談・苦情】
	身体施設課	事例検討会
		感染症 BCP 対策
	高齢者福祉課	身体拘束・虐待防止
	本部事務局	介護保険制度について
11 月	知的施設課	e-ラーニング【BCP(自然災害)】
		みら e スキルアップ研修・不審者対応
	就労支援課	e-ラーニング【BCP(自然災害)】
	身体施設課	事例検討会
		意思決定支援・自己実現について
	高齢者福祉課	倫理
	本部事務局	フラワーアレンジメント
12 月	知的施設課	e-ラーニング【BCP(感染症)】
		新任職員オリエンテーション
	就労支援課	e-ラーニング【BCP(感染症)】
	身体施設課	緊急時対応
		事例検討会
		クレーム・苦情対応
	高齢者福祉課	※年末大掃除
1 月	知的施設課	e-ラーニング【ハラスメント防止対策】
		ファーストステップ研修(3期生)
	就労支援課	e-ラーニング【ハラスメント防止対策】
		ファーストステップ研修(3期生)
	身体施設課	事例検討会
		「個別支援の実現に向けたケアガイドライン」に基づく振り返り
		リスクマネジメント
	高齢者福祉課	苦情対応
	本部事務局	社会保険研修報告
2 月	知的施設課	e-ラーニング【リスクマネジメント】
	就労支援課	e-ラーニング【リスクマネジメント】
	身体施設課	ハラスメント防止対策
	本部事務局	年収の壁について
3 月	知的施設課	e-ラーニング【緊急時対応】
		BCP 訓練
	就労支援課	e-ラーニング【緊急時対応】
		BCP 訓練
	身体施設課	プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解

7. 各課の事業報告

(1)本部事務局

1. 重点目標

◇ 業務の共有化に向けた取り組み

- 職員間における業務知識及び対応方法の平準化を図るため、OJT を中心とした人材育成に
取り組み、日常業務の中で実践的な指導・助言を行うことで、職員一人ひとりのスキルアップ
に努めた。
- ファイル管理については、共有フォルダ内の保存ルールやフォルダ構成の見直しを行い、必
要な資料へ迅速にアクセスできる環境整備を進めた。
- 各担当者が行っている業務内容について整理を行い、業務一覧を作成し見える化・標準化に
取り組んだ。今後も、担当不在時においても円滑に対応できる体制づくりを進め、業務共有の
強化に努める。

◇ 制度理解・専門性向上に向けた取り組み

- 人事・労務、会計、社会保険等に関する専門知識の習得及び実務能力の向上を目的として、
外部研修への積極的な参加を行った。制度改正や実務上の留意点について最新情報を収
集し、日常業務へ反映することで、適正かつ安定した運営に努めた。
- 法制度や各種基準の改正に対応するため、職員間で知識共有を行う勉強会や内部研修を
した。研修内容については、実務に直結するテーマを中心に uptake、制度理解の深化及び
専門性の向上を図った。

2.内部研修実績

月	テーマ	内容
5 月	社会保険研修報告	・取得・喪失・扶養(異動)届について ・健康保険の給付について ・社会保険料の算出について
6 月	育児・介護休業法の改正について	・子の看護等休暇 ・所定外労働の制限 ・育児短時間勤務
6 月	社会保険研修報告	・キャリアアップ助成金
7 月	処遇改善加算について	・処遇改善加算の概要 ・計画書、報告書の作成
10 月	介護保険制度	・要介護、要支援認定 ・地域包括支援センター
11 月	フラワーアレンジメント	・講師を呼びリリース作り
1 月	社会保険研修報告	・人間ドック助成金
2 月	年収の壁	・年収の壁

(2)知的施設課 【障害者支援施設大口園／サポートハウスゆとり】

1. 重点目標

昨年度は、利用者の安全・安心の確保及び地域ニーズに応える体制整備を重点方針として取り組んだ。

- **事故や災害に対する意識と対策**

事故防止対策としては、施設内の一部に見守りカメラを設置し、利用者の安全確認体制の強化を図った。また、入浴設備の改修及び機器導入については、専門業者との打ち合わせを実施し、今後の具体的な整備へ向けた検討を進めることができた。

- **心地よい暮らしと安心できる居場所づくり**

利用者確保に関しては、新規の待機登録者の確保につながったが、スムーズな入居支援までには至らず、継続した関わりや受け入れ体制の強化が課題として残った。また、通所利用においても多くの問い合わせがあり、地域からのニーズの高さを実感する一年となったが、職員不足等の影響により、すべての希望者を受け入れることができない状況であった。

待機登録者との関係づくりについては、継続した繋がりを持つことはできたものの、定期的な訪問や十分な関わりの機会を確保するまでには至らなかった。今後は、待機期間中から安心して利用開始へ移行できる体制づくりが必要であるとする。

- **スタッフの専門性向上**

人材育成及び支援力向上については、e-ラーニングを活用した内部研修を実施し、職員の知識・技術向上に取り組んだ。また、必要な訓練等についても計画的に実施することができた。さらに、外部研修への積極的な参加に加え、他事業所等の見学も実施し、環境整備や支援方法の改善に活かすことができた。

今後も、安全・安心な生活環境の整備を進めるとともに、地域ニーズに対応できる受け入れ体制の強化、人材育成及び支援の質の向上に継続して取り組み、地域から信頼される施設運営を目指す。

令和 7 年度 行事報告書(大口園・ゆとり)

実施月	行 事	内 容
4 月	辞令交付式 大口園保護者会役員会 日帰り旅行(大口園・ゆとり) 日帰り旅行(大口園・ゆとり) 日帰り旅行(大口園・ゆとり) 新任職員研修・歓迎会 春の外出(ゆとり)	役員会にて令和 7 年度事業報告の説明 鹿児島市のラウンドワンへ 鹿児島市のかごしま水族館へ えびの市のコカ・コーラ工場見学 ガラッパ公園へ外出
5 月	大口園保護者会総会 創立記念日ツアー 障害者スポーツ大会	事業所として職員紹介と令和 7 年度の重点目標の説明 4 名の利用者が水泳と陸上競技、フライングディスクに出場
6 月	—	—
7 月	前期総合防災訓練 ミャンマーの文化 (大口園・ゆとり) 日帰り旅行(大口園・ゆとり)	消化訓練・避難訓練・通報訓練の実施 技能実習生がミャンマー料理と伝統舞踊を披露 始良市のイオンタウンへ
8 月	日帰り旅行(大口園・ゆとり)	鹿児島水族館やホテル京セラへ
9 月	ユニット外出(大口園・ゆとり) 縁日(大口園・ゆとり・みら e) 夏の栄養会(ゆとり) 大一会夏祭り	伊佐市内へ。買い物や食事を楽しまれた 3事業所合同縁日。ゲームやかき氷などを提供した バーベキューを行った ご利用者・ご家族・地域が交流でき、法人を知っていただく機会となった
10 月	運動会 歯科検診(大口園・ゆとり) わくわくスポーツ大会(大口園・ゆとり) ハロウィン	3 事業所合同の運動会 たけ歯科の武先生に来院していただき入所者の検診を実施 始良・伊佐地区の3施設が上床公園に集まり、レクレーションを通して交流を図った ハロウィンにちなんだ食事の提供
11 月	2025 伊佐ふるさとまつり (ゆとり) 外出(大口園)	買い物や食事を楽しまれた 曾木の滝で観光と軽食を楽しまれた
12 月	後期総合防災訓練 クリスマス会(大口園・ゆとり) 門松作り 餅つき いのちのマルシェ	消化訓練・避難訓練・通報訓練の実施 食事や装飾でクリスマスを感じていただいた 事業所に飾る門松を作成 鏡餅用の餅つきを行った あかりと一緒に湧水町にて生産活動で作成した商品を販売
1 月	初詣 仕事初め式	郡山八幡神社に初詣(法人役職) 本部棟研修室にて実施
2 月	—	—
3 月	地域連携推進会議 保護者交流会	外部・ご家族・ご利用者を招いて施設見学と意見交換 保護者会と一緒にグラウンドゴルフ大会を開催

【キッズステーションみらe】

1. 重点目標

- “楽しい”を充実させる環境作り(人・物・場所)！
 - ・今年度は、安全計画に基づき施設内外の点検を定期的実施し、児童が安心して過ごせる環境整備に努めた。危険箇所の確認や環境改善を行うことで、安全意識の向上にも繋げることができた。
 - ・また、スキルアップ研修を通して支援に関する学びを深め、職員間で共通の概念を持ちながら振り返りを行うことができた。日々の支援について意見交換を行うことで、支援の質の向上に繋げることができた。
- 寄り添った援助
 - ・利用への足が遠のいてしまった児童に対する継続的なフォローについては十分に行えない部分もあり、今後の課題として残った。今後は家庭や関係機関との連携をより強化しながら、継続した支援体制の構築を目指していきたい。
 - ・保護者支援については、家族からの相談に対して時間を確保し、丁寧に話を聴くことを意識して取り組んだ。また、放課後等デイサービスでは保護者交流会を実施し、子ども・保護者・職員の三者が繋がる機会を作ることができた。交流を通して保護者同士の情報共有や安心感にも繋がった。
- スタッフの専門性向上
 - ・研修や訓練については、必須となる内容に計画的に取り組み、職員の知識や危機管理意識の向上に努めた。外部研修については一部参加できないものもあったが、概ね計画通りに参加することができ、学びを日々の支援へ活かすことができた。

令和7年度 行事報告書(みらe)

実施月	行 事	内 容
6 月	歯科教室(放デイ)	歯科衛生士による歯磨き指導
8 月	ミニ夏祭り	模擬出店を行い楽しんだ
9 月	縁日(大口園・ゆとり・みらe)	3事業所合同縁日。ゲームやかき氷などを提供した
10 月	運動会(大口園・ゆとり・みらe)	3事業所合同の運動会に参加した
12 月	クリスマス会 門松作り	レクレーションやプレゼントを楽しんだ 事業所に飾る門松を作成した
2 月	お別れ遠足(児発)	曾木の滝公園までの遠足を楽しんだ
3 月	お別れ式(児発・放デイ)	年長と高校3年生のお別れ式を行った

【生活支援センターふれあい】

1. 重点目標

- **地域と繋がる、繋げる支援～地域で子ども達が安心して暮らせる支援体制づくり～**
 - ・保育園、幼稚園、小学校、中学校、教育委員会、保健師、心理職、OT、ST、放課後等デイサービス事業所など、多職種、他機関連携による支援を実施することが出来た。
 - ・これまで介入していなかった園・学校からの新規相談・依頼を受け、また施設支援に限らず個別面談も実施し、支援を拡げることが出来た。
- **ふれあいのリーフレットの更新を行い、事業所の趣旨をよりわかりやすく発信していきます。**
 - ・県の事業ということで、年度初めに県の障害児等療育支援事業所が集まる連絡会で共通理解の場を作り、各事業所それぞれが事業方針に即したリーフレットの活用を行なっていくこととなった。作成については、自身の取り掛かりが遅く、完成が1月末となった。次年度は更新したリーフレットを活用し、広報活動を行っていく必要があると考える。

《令和 8 年度に向けた課題》

令和 5 年度より、施設支援については、「施設職員のスキルアップを目的とした事業」という趣旨のもと、同一施設への継続支援は 3 年で一旦終了という方向で事業を進めてきた。令和 7 年度で 3 年を迎える事業所が複数あり、令和 8 年度以降は、件数が 20 件程減少する見込み。支援を必要とする事業所(保育園・幼稚園・こども園・学校・児童クラブ等)のニーズ把握・支援に繋げていけるよう広報活動を行っていく必要があると考える。

(3)就労支援課 【ワークセンターあかり】

1. 重点目標

● ブラッシュアップ

- ・今年度は、各作業部門において目標数値を設定し、目標達成に向けて取り組みを行った。しかし、天候や作業効率等の影響もあり、計画通りには進まない部分も見られた。一方で、全体としては前年度実績を上回る結果となり、一定の成果を得ることができた。
- ・販路拡大については、SNS を活用した情報発信や関係機関との繋がりを通して、新たな販路を少しずつ増やすことができた。また、物産館へ商品を置かせていただけるよう営業活動も行い、地域への発信や販売機会の拡大に繋げることができた。
- ・新たに取り組んだハーブ部門については、販路拡大を図ることができたものの、畑での栽培管理や調合作業において、生産性を十分に高めるまでには至らなかった。今後も試行錯誤を重ねながら、安定した生産体制の構築を目指していきたい。
- ・既存作業については見直しを行い、取引先との打ち合わせや新たな作業開拓にも取り組んだ。作業内容や工程を整理することで、今後の事業展開に向けた基盤づくりを進めることができた。

● 安全に関わる研修と資格の整備

- ・安全面については、利用者主体の作業環境づくりを目指したものの、十分な取り組みまでには至らず課題が残った。今後は、利用者一人ひとりの特性や能力に応じた作業工程の見直しを行い、安全かつ主体的に取り組める環境づくりを進めていきたい。
- ・資格取得については、計画的に取り組むことができ、安全意識や技術向上に繋げることができた。また、作業に関する研修については実際に現場を見学し学びを深めたが、外部研修への参加については日程等の都合もあり実施には至らなかった。

2. 数値目標

《 目標工賃&実績 》

工賃	年 度	R7年度目標	R7度実績	目標達成率
	区 分	月 給	月 給	—
	支払対象者	26 名	27 名(307人)	%
	工賃目標額	26,439 円	24,805 円	94%
	工賃支払額	6,504,000 円	6,213,175 円	96%

・R7 年度登録利用者 26 名で、平均利用者数 21 人

・R6 年度登録利用者 26 名で、平均利用者数 22.7 人

※平均利用者数:施設外就労含む

令和 7 年度 就労支援課 行事報告

実施月	行 事	内 容
4 月	辞令交付式 ポップアップ 新任職員研修・歓迎会 いさまちマーケット えんがわマルシェ	始良市の Ajin にて 4/19～4/20 開催 ハーブティー、シフォンケーキ、乾燥菊芋を販売 ハーブティー、シフォンケーキ、乾燥菊芋を販売
5 月	城西エシカルマルシェ 青梅販売 Healing Arts performance & marche みて・ふれて・かんじるマルシェ	ハーブティー、シフォンケーキを販売 伊佐市のまごし温泉にて 5/23～5/25 店頭販売 ハーブティーの提供と販売 ハーブティー、シフォンケーキ、乾燥菊芋、青梅を販売
6 月	POLDER mini Marche ポップアップ	ハーブ関連商品を販売 鹿児島市の Eat local kagoshima にてハーブ関連商品を販売
7 月	前期総合防災訓練 ポップアップ いのちのマルシェ 和軸マルシェ	消化訓練・避難訓練・通報訓練の実施 霧島市の TSUTAYA BOOKSTORE 霧島にてハーブ関連商品を販売 湧水町にてハーブ関連商品を販売 出水市のエステサロンにてハーブ関連商品を販売
8 月	くじやくの保健室 晩夏の市	薩摩川内市にてハーブ関連商品の販売とワークショップ 伊佐市の無為自然さまにてハーブ関連商品を販売
9 月	令和7年度鹿児島県農業経営者クラブ「県域女性研修」 ポップアップ ハーブティー講座・販売会 大一会夏祭り	阿久根市中央公民館にてハーブティーとハーブソルトのワークショップとハーブ関連商品を販売 鹿児島県庁にてハーブ関連商品の販売 霧島市の森の音でハーブティー講座とハーブ関連商品の販売 利用者・家族・地域が交流でき、法人を知っていただく機会となった
10 月	湧水と健康、ときどき運動 のじりハーブ&スパイスマルシェ スマイル・マルシェ ポップアップ 余暇活動 蚤の市	湧水町でハーブ関連商品を販売 小林市でハーブ関連商品を販売 始良市のスマイルビルダーズでハーブ関連商品を販売 鹿児島県庁にてハーブ関連商品の販売 利用者をグループ分けしてえびの道の駅で食事と買い物 鹿児島護国神社でハーブ関連商品を販売
11 月	黒豚まつり 高原フェスタ 2025 伊佐ふるさとまつり よつばし MARCHE ポップアップ POLDER Marche いさしあわせ福祉まつり 城西エシカルマルシェ ポップアップ	羽月西小学校で菊芋関連商品とハーブ苗を販売 湧水町で菊芋関連商品を販売 菱刈でハーブと菊芋の関連商品を販売 鹿児島市でハーブ関連商品を販売 都城市でハーブ関連商品の販売と WS(2日間) 鹿児島市でハーブ関連商品の販売 文化会館でハーブ関連商品の販売 鹿児島市でハーブ関連商品の販売 鹿児島県庁にてハーブ関連商品の販売
12 月	みて ふれて かんじるマルシェ 森の音マルシェ ポップアップ 龍門司焼陶器まつり 後期総合防災訓練 いのちのマルシェ	鹿児島市でハーブと菊芋の関連商品の販売 霧島市でハーブと菊芋の関連商品の販売 鹿児島県庁にてハーブ関連商品の販売 始良市でハーブと菊芋の関連商品の販売(2日間) 消化訓練・避難訓練・通報訓練 ゆとりと一緒に湧水町でハーブと菊芋の関連商品の販売

1 月	初詣 仕事初め式 竜門小学校家庭教育学級 みらe 保護者交流会	郡山八幡神社に初詣(法人役職) 本部棟研修室にて実施 始良市の小学校でハーブティーのワークショップ 放課後等デイサービスでハーブティーのワークショップ
2 月	ワークショップ	事業所にてハーブティーのワークショップ
3 月	POPUP 土とスパイス ワークショップ	スーパーハルタにてハーブと・菊芋関連商品の販売 始良市でハーブ関連商品の販売 事業所にてハーブティーのワークショップ

《作業種目別の実績》

作業種別	作 業 内 容	目 標	年間目標額	実績額
生産業務	梅 (青梅・完熟・加工)	t	1,800,000	1,454,946
	米販売 (精米・配達)	週 1 精米	5,850,000	6,209,600
	野菜 (生産・加工・販売)	随時	901,800	889,194
受託業務	サンコー (3 種作業)	稼働日	2,700,000	3,265,664
	資源分別 (空瓶開栓・運搬)	随時	270,000	193,120
	清掃等委託作業 (鹿児島県・伊佐市・民間)	随時	2,073,600	2,118,283
	オムツ処理 各施設分	週 2 回	2,400,000	2,400,000
ハーブ	卸し販売	随時	1,620,000	2,491,792
	イベント	随時	540,000	1,386,380
	オンラインストア 店頭販売	随時	270,000	1,579,347
合 計			18,425,400	21,988,326
目標達成率				119%

(4)身体施設課【障害者支援施設星空の里】

1. 重点目標

①対人援助の専門職としての取り組み

②施設整備及び改修工事に向けた取り組み

③ご利用者や地域から選ばれるための事業所としての取り組み

- ・ご利用者主体の援助実践を心掛け、一人ひとりの思いや希望を尊重しながら、ここでの暮らしを実感できる援助実践に取り組んだ。クッキングや外出行事などを通じて楽しみや生きがいづくりを行ない、ご利用者やご家族からも好意的な意見をいただくことができた。また、担当者会議や退院後カンファレンス等において意思決定支援の実践に努めるとともに、ご利用者、ご家族、関係機関との連携を図りながら支援を行なった。
- ・医療的ケアの増加に伴い、多職種や医療機関、地域との連携を強化し、必要な支援を適切なタイミングで提供することができた。看取り支援においても、ご本人やご家族の意向を尊重しながらチーム一丸となって援助を行ない、安心して過ごせる環境づくりに努めた。
- ・支援の質の向上に向けては、プチミーティングによる情報共有や複数スタッフによるケアを実施し、ご利用者の体調変化や小さな変化の早期発見に努めた。また、喀痰吸引等研修や認知症介護スキルアップ研修への参加を通じて専門性の向上を図った。さらに、多職種間での振り返りや意見交換を重ねることで、チームとして共通の方向性を持ちながら援助に取り組むことができた。一方で、業務や人員体制の影響により、ご利用者一人ひとりと十分に向き合う時間や思いを丁寧に聴く機会の確保が難しい場面もあった。記録の充実、個別外出の機会確保、行事への参加促進、活動内容の見直しなどが今後の課題として挙げられた。今後も研修で得た知識や技術を組織全体で共有しながら、ご利用者の思いや体験に意識を向け、多職種が連携した質の高い援助の提供に努めていきたい。

令和 7 年度 身体施設課 行事報告書

実施月	行 事	内 容
4 月	ミックスフライ ランチ	・昼食時にミックスフライ ランチを堪能した。
5 月	創立記念日(5/13) 春のイベント食 障害者スポーツ大会	・創立記念日を祝うメニューで慶びを共有した。 ・季節を感じれる春のイベント食を堪能した。 ・鹿児島市でのフライングディスク競技大会に参加した。
6 月	あじさいランチ	・昼食時に、ワンプレート料理を堪能した。
7 月	七夕(7/7)	・七夕飾りを作成し、七夕メニューを食して楽しんだ。
8 月	ハワイアン メニュー 一郎先生命日(8/26)	・ハワイアンメニューを堪能した。 ・昼食時にご利用者とスタッフで、一郎先生を偲んだ。
9 月	敬老の日(9/15) 秋分の日(9/23)	・お祝いメニューとスタッフ余興で、長寿を祝った。 ・季節の移ろいを感じる秋の味覚を食した。
10 月	ミチ子園長命日 ハロウィン(10/31)	・昼食時にご利用者とスタッフで、ミチ子園長を偲んだ。 ・仮装を行ない、ハロウィンメニューを堪能した。
11 月	新米の日	・ワークセンターあかり提供の新米を堪能した。
12 月	鏡もち作成 どんぶりの日 クリスマス会 そばうち	・正月飾り用の鏡もちをご利用者と一緒に作った。 ・昼食時にどんぶりメニューを堪能した。 ・ご家族参加のもと、クリスマス料理やゲームと一緒に楽しんだ。 ・食堂でのそば打ちをご利用者と一緒に行なった。
1 月	新年会 七草(1/7) 初詣	・年の挨拶を行ない、正月料理やゲーム大会を楽しんだ。 ・七草祝いのメニューを堪能した。 ・郡山八幡神社に参拝を行なった。
2 月	節分(2/3) バレンタイン(2/14)	・豆まきを行ない、恵方巻を食し、無病息災を願った。 ・手作りのチョコレート作りを楽しんだ。
3 月	ひな祭り 桜見学	・ひな祭りメニューを食し、ゲームや雛飾りを楽しんだ。 ・忠元公園にて桜見学を行ない、春の花見を堪能した。
その他	※外出や誕生日会等については、各ユニット及びグループホーム時遊が主体的に活動を計画、 気軽に実施できる体制を整備し、取り組むことができた。	

【相談支援センター 星空の里】

1. 重点目標

①FACE to FACE 😊

②MEET YOUR NEEDS ✨

事業所訪問は実施できたが、保育園訪問は実施に至らなかった。学校とはケース会議や学校訪問、電話連絡を通じて連携を図り、情報共有に努めた。一方で、日常業務やサービス利用開始後の支援に時間を要し、児童支援や訪問時間の確保が課題となった。新規相談については、受入れが困難な場合は他機関へ引き継ぎを行ない、介護保険との併用ケースについても適切な支援機関へ依頼した。また、40～50代のひきこもり状態にある人への相談支援について、関係機関との連携方法の検討が必要である。利用者や家族の状況に応じて事業所訪問や自宅訪問、来所面談を実施し、対面での相談機会は増加した。一方で、一部には面談調整時に連絡が取れなくなる利用者家族もあり、継続支援に向けた課題が見られた。業務効率化のため、ChatGPT や Norman を導入し、記録作成や会議録作成の効率向上を図った。また、事務所環境の改善に向けて、勤務時間の調整や勤務日変更などの工夫を行なった。研修については、高次脳機能障害支援者養成研修が県内で開催されず受講できなかったが、現任研修には継続して参加した。また、Zoom を活用したオンライン研修への参加機会が増加し、知識・技術の向上に努めることができた。

（【グループホーム 時遊】）

1. 重点目標

①ご利用者・ご家族・スタッフが共につながりを感じることができる機会を作ります（時遊な関係）

②ご利用者・ご家族・スタッフそれぞれの時間を大切にします（時遊な時間）

③ご利用者・ご家族・スタッフが共に居心地を感じあえる場を作ります（時遊な空間）

利用者との信頼関係づくりに努め、日々の関わりや傾聴を通じて良好な関係性を築くことができた。また、誕生日会や季節行事、行事食の提供などを実施し、利用者とスタッフが共に楽しむ機会を設けることができた。ユニット外出については年2回を計画していたが、感染症の影響により1回の実施となった。感染症対策については、スタッフ・利用者が協力して取り組み、感染拡大を防ぐことができた。加えて、利用者一人ひとりの状態や希望に応じた援助を行ない、自律支援と生活の質の向上に努めた。また、ユニット通信の発行や面会支援等を通じて、ご家族とのつながりを維持することができた。一方で、業務に追われる中で利用者一人ひとりに十分な時間をかけた援助が難しい場面も見られた。今後も限られた人員体制が続くことが予想されるが、利用者の高齢化や身体機能の変化を見据えながら、外出や余暇活動などの機会を積極的に提供し、一人ひとりの思い出づくりや生活の充実につながる援助実践を行なっていきたい。また、車椅子の定期点検や清掃、施設内の大掃除については計画どおり実施できず、今後の課題となった。

5)高齢者福祉課【認知症対応型共同生活介護】

1. 重点目標

① 対人援助の専門職としての取り組み

対人援助スピリチュアルケア A1 研修を 1 名、認知症介護実践者研修を 1 名が修了し、認知症ケアに必要な専門知識及び実践的支援技術の向上につなげることができた。研修修了者を中心に、日々のケア場面においても利用者一人ひとりの思いや生活背景を尊重した支援への意識向上が図られ、職員間での学びの共有にもつながった。

また、新たに e-ラーニングシステムを導入したことで、職員が時間や場所にとらわれず研修を受講できる環境を整備し、法定研修の受講率向上及び学習機会の充実を図ることができた。これにより、継続的な人材育成体制の基盤強化にもつながっている。

② 終の棲家としての役割を果たすための施設整備、食事の在り方への取り組み

施設整備においては、利用者の安全性及び生活環境の向上を目的として、浴室・トイレを中心とした改修工事を実施した。加えて、老朽化が進行していた屋根についても、補助金を活用し全面的な張り直し工事を行うことができ、長期的な施設維持及び安心して生活できる居住環境の整備につなげることができた。一方で、ICT化推進については、ネットワーク環境等の整備面に課題があり、十分な運用体制を確保できないことから、導入は次年度以降へ見送る判断とした。今後の環境整備に向け、引き続き検討を進める。食事提供サービスについては、現行の調理員による手作りを中心とした食事提供体制を継続し、家庭的で安心感のある食事提供に努めた。また、行事食等においては外部業者によるソフト食を取り入れるなど、利用者の状態や楽しみに配慮した食事提供を実施し、満足度向上につなげることができた。

【訪問介護・総合事業(予防相当)・居宅介護・重度訪問介護】

1. 重点目標

① 地域の訪問介護事業所との繋がりを大切にし、在宅で生活が続けるご高齢者が抱える課題に対して取り組んでいきます。

地域との連携においては、伊佐市訪問介護連絡協議会へ継続して出席し、他事業所との意見交換や情報共有を行った。それぞれの事業所が抱える課題や地域特有のニーズについて共有することで、訪問介護を取り巻く現状への理解を深めるとともに、地域全体で高齢者を支えていく意識の醸成につなげることができた。

また、事業所内においては月 2 回の連絡会を実施し、日々変化する利用者の状態や支援内容について職員間で情報共有を図った。支援方針の統一や対応方法の確認を継続的に行うことで、利用者一人ひとりの状況に応じた切れ目のない支援と、統一したケアの提供につなげることができた。

② 働きやすく、長く安心して働ける職場環境を整備していきます。

今年度は、法人内の居宅介護支援事業所と合同でリフレッシュ研修を実施し、訪問介護員と介護支援専門員との交流や意見交換の機会を設けることで、多職種間の連携強化につなげることができました。日頃の支援においても相互理解が深まり、より円滑な情報共有や連携体制の構築につながったと振り返る。

また、研修体制においては e-ラーニングシステムを積極的に活用し、法定研修や内部研修を効

率的に実施した。これにより、資料準備や研修運営に係る業務負担の軽減を図ることができ、職員が学びやすい環境整備にもつながった。

一方で、ヘルパーの高齢化が進んでおり、本年度は職員2名が定年退職を迎えたことから、人材不足がより深刻な課題として浮き彫りとなった。今後については、職員が安心して働き続けられる環境づくりを進めるとともに、人材確保及び育成に向けた取り組みが必要であるとする。

【指定居宅介護支援・地域包括支援サブセンター】

1. 重点目標

① ケアマネジメントの質の向上と事業継続の安定化

ケアマネジメントの質向上に向けては、行政主催の各種研修へ積極的に参加し、制度改正や支援技術に関する知識の習得に努めた。また、ケアプラン点検を実施することで、利用者一人ひとりの課題や意向に沿った適切なケアマネジメントが行われているかを確認し、支援内容の見直しや質の向上につなげることができた。さらに、本年度は1名の介護支援専門員が主任介護支援専門員研修を受講し、より高度なケアマネジメント能力や地域支援に関する知識の習得に取り組んだ。事業所全体としても、専門性の向上及び人材育成につながる機会となっている。

② 働きやすい職場環境の整備

研修体制においては、eラーニングシステムを活用することで、法定研修や内部研修を効率的に実施できる体制を整備した。これにより、研修資料の準備や運営に係る負担軽減を図ることができ、職員が継続的に学びやすい環境づくりにつながった。

また、新たにAI議事録作成ソフトを導入したことで、会議録や各種書類作成業務に要する時間が大幅に短縮され、業務効率化につなげることができた。これにより、事務作業の負担軽減だけでなく、利用者支援へ充てる時間の確保にもつながっている。

さらに、リフレッシュ研修については訪問介護事業所と合同で実施し、事業所間での交流や情報共有の機会を設けることで、サービス事業所同士の横のつながりの強化を図ることができた。

【小規模多機能型居宅介護】

1. 重点目標

① 対人援助の専門職としての取り組み

介護実習・普及センター主催のスキルアップ研修への参加を通じ、介護技術及び対人援助に関する知識・支援力の向上を図りました。また、対人援助スピリチュアルケアA1研修を1名が受講・修了し、利用者の思いや人生観に寄り添う支援について理解を深めることができた。

さらに、認知症対応型共同生活介護事業所と同様にeラーニングシステムを導入・活用し、法定研修をはじめとした各種研修を計画的に受講できる体制を整備した。これにより、職員が継続的に学習できる環境づくりが進み、事業所全体の支援の質向上につなげることができた。

② 地域の一員として感じられる事業所作り

地域交流の取り組みとして、地域保育園の園児との交流機会を積極的に設け、七夕や節分などの季節行事を通じて世代間交流を図った。また、事業所で育てたさつま芋を活用した芋掘り交流

会を開催し、地域とのふれあいの場づくりにつなげることができた。広報活動については、広報誌「いろり通信」を継続して発行するとともに、新たに SNS を活用した情報発信にも取り組んだ。事業所の日常や取り組みを広く発信することで、地域に開かれた事業所づくりと認知度向上につなげることができた。

令和 7 年度 高齢者福祉課(総括) 行事報告

実施月	行 事	内 容
4 月	花見弁当(GH 鈴蘭) 花見ドライブ(いろり)	・手作りの花見弁当を準備し、ご利用者と一緒に玄関先で花見を行った(GH鈴蘭) ・ご利用者と一緒に忠元公園までドライブを行った(いろり)
5 月	あじさい見学(GH 鈴蘭)	・ご利用者をお連れして地域のあじさいが咲く通りまでドライブをした(GH鈴蘭)
6 月	—	—
7 月	かき氷パーティー(GH 鈴蘭) 七夕作り(いろり)	・地域のかき氷屋さんを招き、ご利用者と一緒にかき氷をいただいた(GH鈴蘭) ・地域の保育園の園児が事業所へ来られ、七夕の飾りをいただく等交流を図った(いろり)
8 月	ミニ縁日(いろり)	・お菓子釣りや射的等、ご利用者と一緒に縁日を楽しんだ(いろり)
9 月	敬老祝賀会(GH 鈴蘭) 敬老会(いろり)	・ご家族を招き、鈴蘭のホールで敬老会祝賀会を開催し、2 名のご利用者のお祝いをした(GH鈴蘭) ・地域の保育園の園児が踊りの披露をしていただいたり、交流を図りながらご利用者の敬老のお祝いをした(いろり)
10 月	味噌作り(GH 鈴蘭) 十五夜(いろり)	・ご利用者と一緒に味噌作りを行った(GH鈴蘭) ・十五夜の飾りを行い、夕方には地域の子供達が遊びに来られ、お菓子をお渡した(いろり)
11 月	秋の収穫祭(GH 鈴蘭) 鈴蘭大運動会(GH 鈴蘭) 芋ほり交流会(いろり) 炭火焼パーティー(いろり)	・玄関先で秋刀魚や芋を焼いて、ご利用者と一緒に秋の味覚を楽しんだ(GH鈴蘭) ・重度化したご利用者でも参加できる種目を考案し、屋内で運動会を開催した(GH鈴蘭) ・地域の保育園の園児を招き、庭に植えた芋の収穫を兼ねて交流会を行った(いろり) ・囲炉裏を囲んで椎茸やマッシュマロ等を焼いたり等、ご利用者と一緒楽しんだ(いろり)
12 月	クリスマス忘年会(GH 鈴蘭) クリスマス会(いろり)	・忘年会を兼ねてクリスマス会を開催した(GH鈴蘭) ・ご利用者と一緒に手作りケーキを作ったり、クリスマスランチを提供した(いろり)
1 月	新年会(GH 鈴蘭) 鬼火焚き見学(いろり) もぐらうち(いろり)	・正月らしい料理を準備し、ご利用者と一緒に新年を祝った(GH鈴蘭) ・地域の鬼火焚きを事業所の縁側から見学した(いろり) ・地域の子供たちが事業所の庭先でもぐらうちをして下さった(いろり)
2 月	節分(いろり)	・地域の保育園の園児が鬼の仮面をかぶり、事業所へ豆まきに来られた(いろり)
3 月	福飾り見学(GH 鈴蘭)	・ご利用者をお連れして湧水町の福飾り展覧会を見学した(GH鈴蘭)

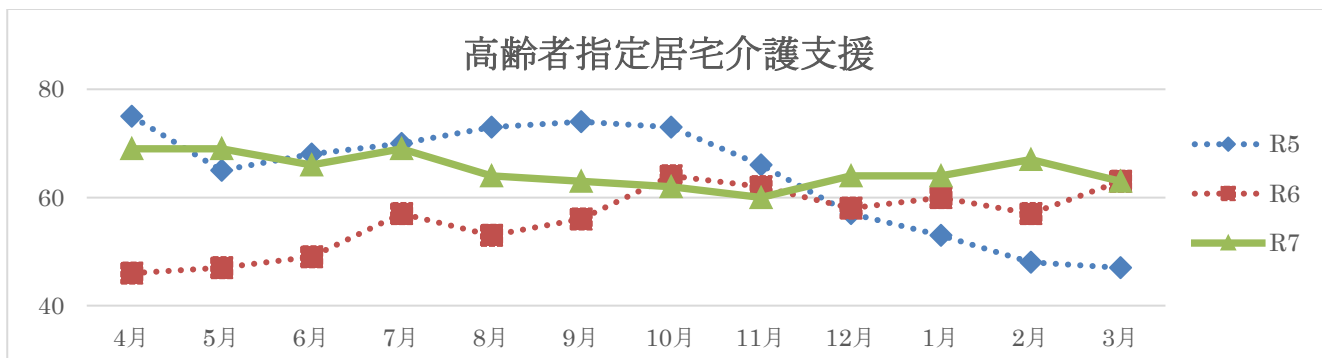
8. 利用実績グラフ(在宅福祉関係)

令和 7 年度 在宅系サービス利用者実績数

	指定 居宅 利用者数	訪問 介護 延回数	身障 居宅 延回数	星空 生活介護 延人員	大口園 生活介護 延人員	あかり 延人員	大口園 (短期) 延人員	星空の里 (短期) 延人員	ゆとり (短期) 延人員	星空 通所 延人員	星空 通所サ 延人員	いろいろ 通い訪問 泊まり 延人員	みら e	
													放デイ 延人員	児童 発達 延人員
4 月	69	252	94	109	67	490	88	21	22	48	43	568	209	153
5 月	69	216	100	118	70	469	89	44	19	55	45	617	173	131
6 月	66	195	74	99	64	435	115	52	19	50	41	628	185	160
7 月	69	207	57	105	69	508	102	72	21	62	45	688	195	148
8 月	64	188	108	94	66	456	71	73	19	59	38	613	188	102
9 月	63	210	83	93	72	485	73	46	20	61	27	678	207	151
10 月	62	246	80	91	70	499	67	41	19	47	32	706	188	159
11 月	60	199	74	84	64	432	64	47	18	39	34	598	185	144
12 月	64	194	65	85	66	417	57	64	35	46	27	603	206	151
1 月	64	181	64	81	53	415	59	66	0	50	27	599	172	141
2 月	67	205	75	69	38	389	27	57	0	56	26	618	150	136
3 月	63	228	57	75	67	462	61	56	0	67	28	657	208	147
R7 年計	780	2,521	931	1,103	766	5,457	873	639	192	640	413	7,573	2,266	1,723
R6 年計	672	2,831	1,049	1,275	452	5,326	1,054	123	228	627	425	7,216	2,043	1,370
昨年比	116%	89%	89%	87%	169%	102%	83%	520%	84%	102%	97%	105%	111%	126%
R7 月平均	65	210	77	92	64	455	73	53	16	53	34	631	186	144
R6 月平均	56	236	87	106	37.6	445.5	87.8	10	19	52	35	601	170.2	114.1

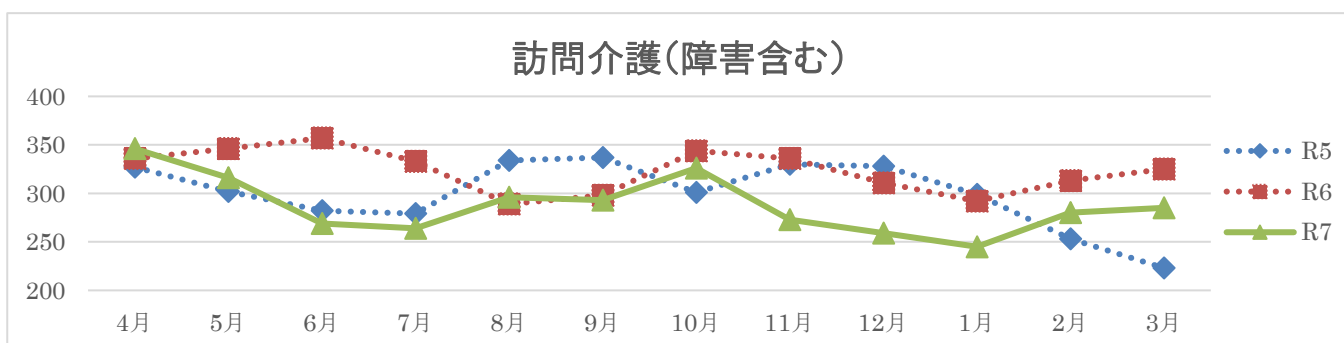
1. 高齢者 指定居宅介護支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	75	65	68	70	73	74	73	66	57	53	48	47	769
R6	46	47	49	57	53	56	64	62	58	60	57	63	672
R7	69	69	66	69	64	63	62	60	64	64	67	63	780



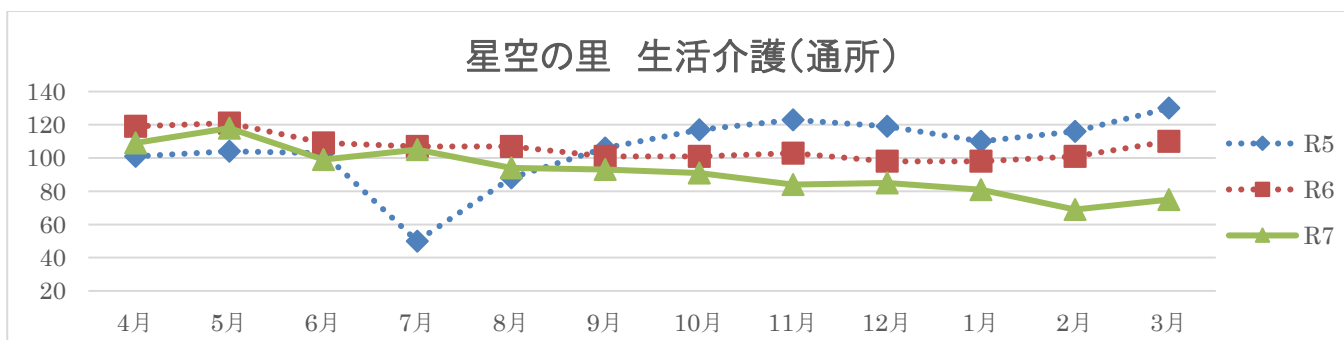
2. 訪問介護(身障居宅含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	327	302	282	279	334	337	301	330	328	299	253	223	3,595
R6	336	346	357	333	289	298	344	336	311	292	313	325	3,880
R7	346	316	269	264	296	293	326	273	259	245	280	285	3,452



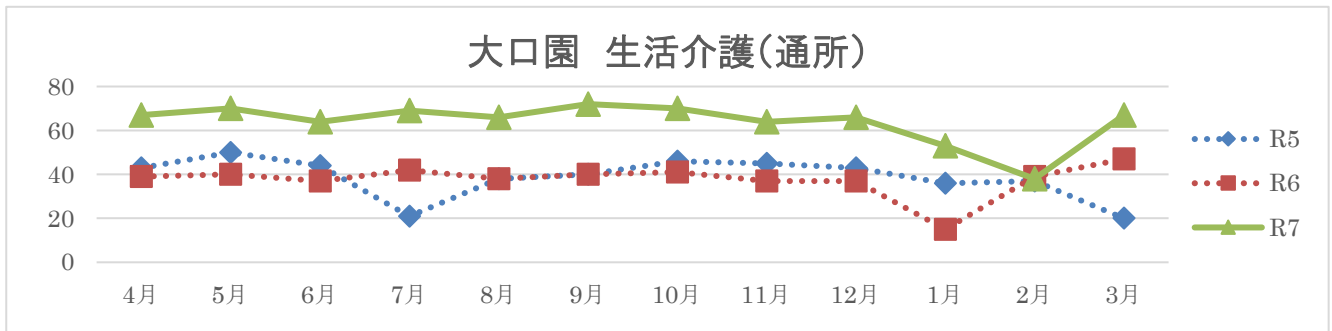
3. 星空の里生活介護(通所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	101	104	103	50	88	106	117	123	119	110	116	130	1,267
R6	119	121	109	107	107	101	101	103	98	98	101	110	1,275
R7	109	118	99	105	94	93	91	84	85	81	69	75	1,103



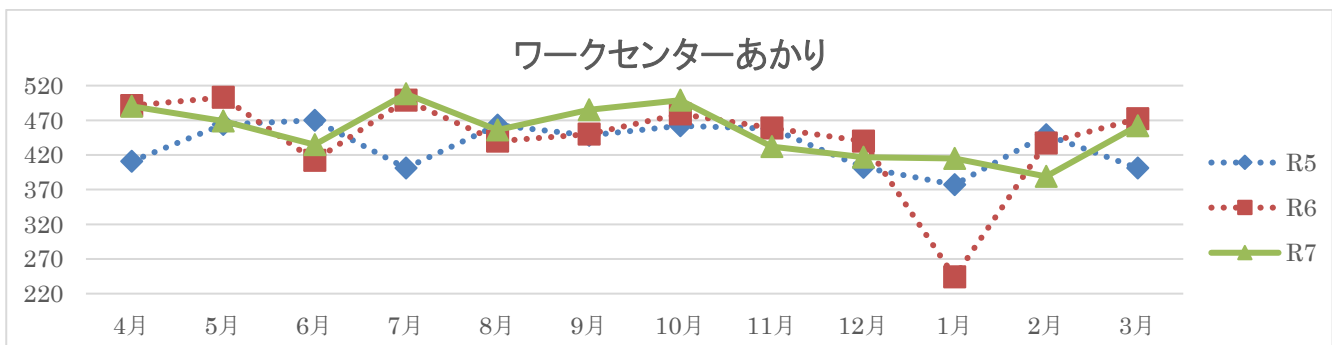
4. 大口園 生活介護(通所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	43	50	44	21	38	40	46	45	43	36	37	20	463
R6	39	40	37	42	38	40	41	37	37	15	39	47	452
R7	67	70	64	69	66	72	70	64	66	53	38	67	766



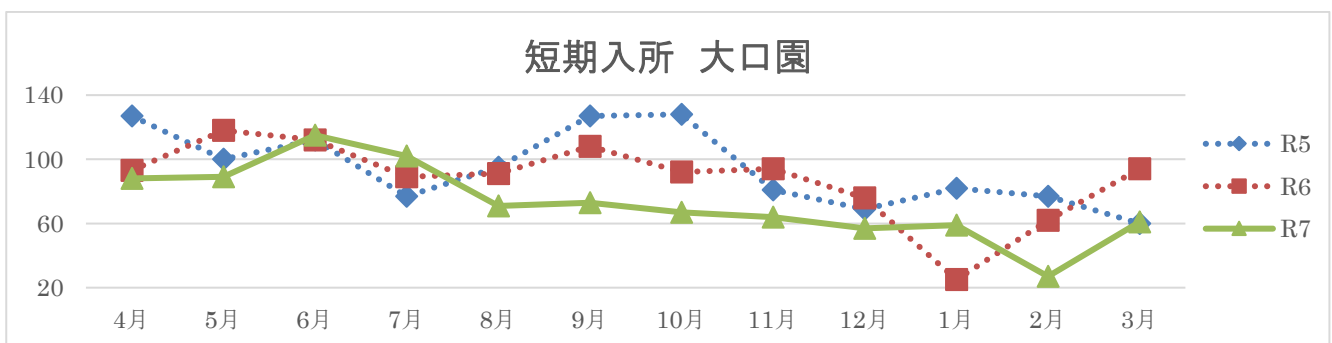
5. ワークセンターあかり

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	411	464	470	401	463	448	462	458	402	377	449	401	5,206
R6	491	503	412	499	440	450	479	459	440	244	437	472	5,326
R7	490	469	435	508	456	485	499	432	417	415	389	462	5,457



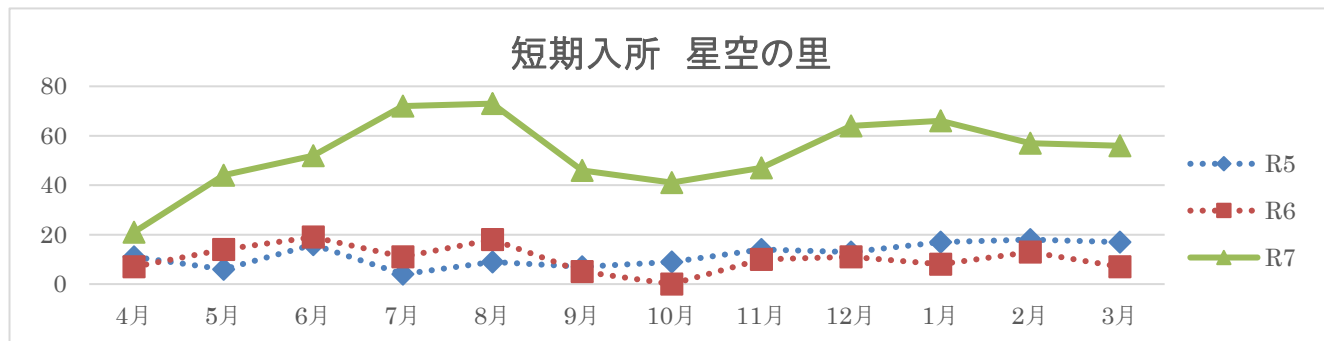
6. 大口園(短期入所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	127	100	112	77	95	127	128	81	69	82	77	60	1,135
R6	93	118	112	89	91	108	92	94	76	25	62	94	1,054
R7	88	89	115	102	71	73	67	64	57	59	27	61	873



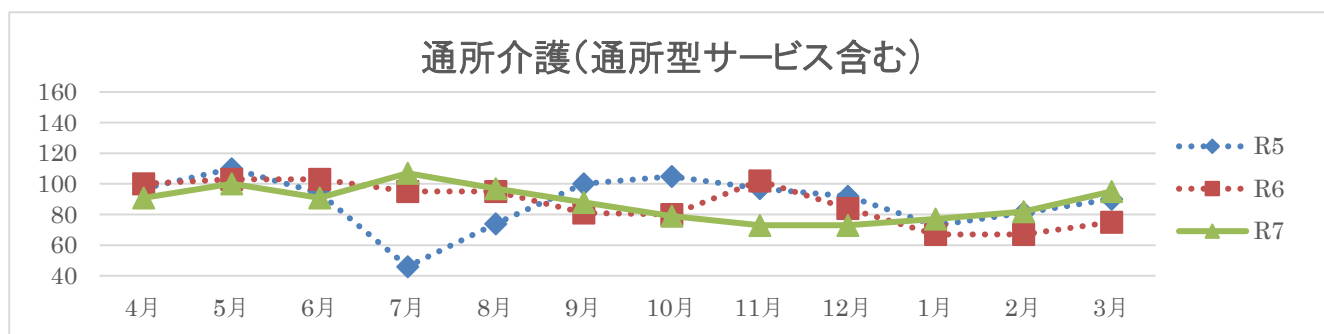
7. 星空の里（短期入所）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	11	6	16	4	9	7	9	14	13	17	18	17	141
R6	7	14	19	11	18	5	0	10	11	8	13	7	123
R7	21	44	52	72	73	46	41	47	64	66	57	56	639



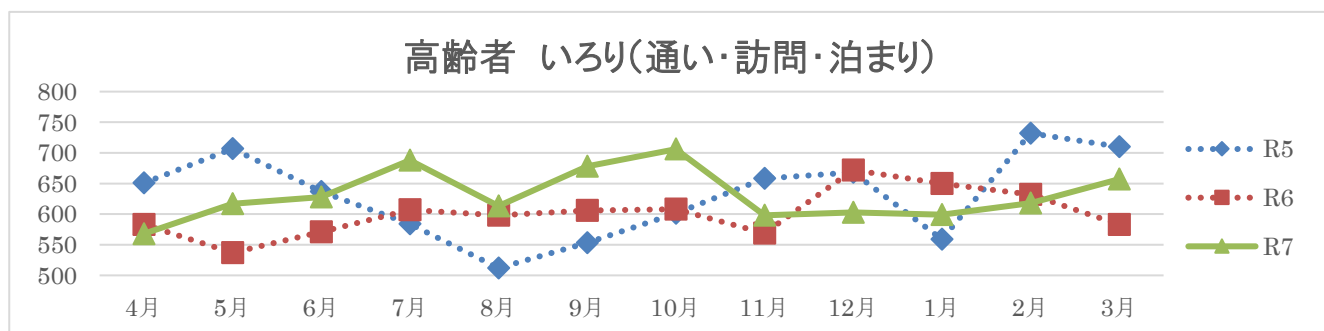
8. 通所介護(通所型サービス含む) 共生型

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	97	110	94	46	74	100	105	97	92	73	81	90	1,059
R6	100	103	103	95	95	81	80	102	84	67	67	75	1,052
R7	91	100	91	107	97	88	79	73	73	77	82	95	1,053



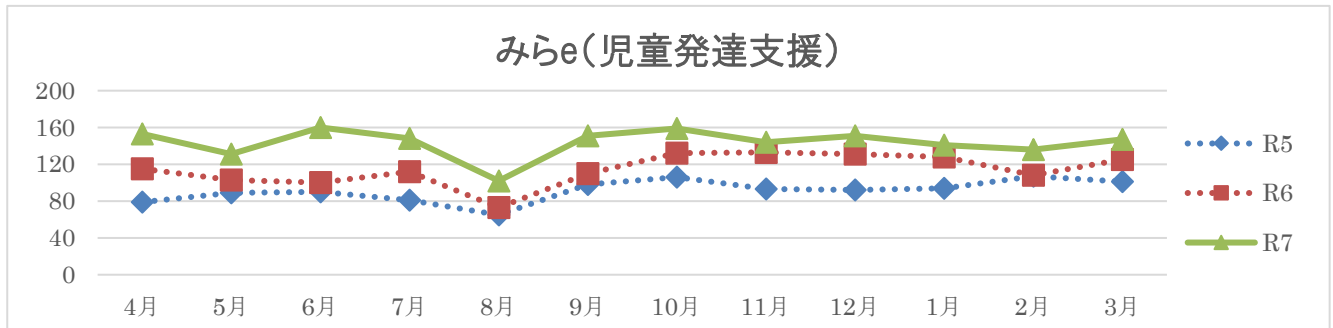
9. 高齢者 いろり(通い・訪問・泊まり)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	651	707	637	584	512	553	601	658	668	559	732	710	7,612
R6	583	537	571	607	598	606	608	569	672	650	632	583	7,216
R7	568	617	628	688	613	678	706	598	603	599	618	657	7,573



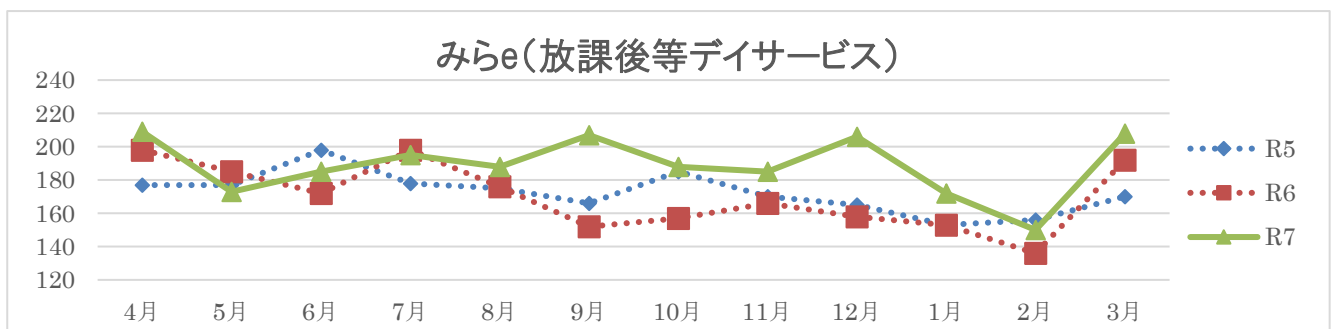
10. キッズステーションみらe（児童発達支援）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	79	89	90	81	65	98	106	93	92	94	107	101	1,095
R6	115	103	100	112	73	110	132	133	131	128	108	125	1,370
R7	153	131	160	148	102	151	159	144	151	141	136	147	1,723



11. キッズステーションみらe（放課後等デイサービス）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R5	177	177	198	178	175	166	185	170	165	153	156	170	2,070
R6	198	185	172	198	176	152	157	166	158	153	136	192	2,043
R7	209	173	185	195	188	207	188	185	206	172	150	208	2,266



9. 相談・苦情の状況報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本部事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的施設課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労支援課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身体施設課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※料金に関すること： 0 件 ※服薬に関すること： 0 件
 ※ケア内容に関すること： 0 件 ※環境面に関すること： 0 件
 ※個人情報に関すること： 0 件 ※利用者の私物預かりの管理について： 0 件